

デートDV防止啓発事業

【団体名】蕨市男女平等推進市民会議

【担当部署】教育部 学校教育課 市民生活部 市民活動推進室

【提案型】指定テーマ「男女共同参画啓発事業」

【協働の形態】共催

1. 事業の目的

DV及びデートDVについて正しく理解することで、将来的なDV及びデートDVを未然に防ぐ。人権や男女相互の理解につながることも期待できる。

2. 実施内容

市内公立全中学校でデートDV防止講演会を実施

1. 蕨市立第一中学校

日時：平成27年7月15日（水）13：15～14：25

会場：第一中学校体育館

対象：2年生 192名及び保護者

講師：NPO法人湘南DVサポートセンター 瀧田信之

内容：講演会、講師と保護者との懇談、デートDV防止啓発ハンドブックの配布

2. 蕨市立東中学校

日時：平成28年2月15日（月）14：20～15：10

会場：東中学校体育館

対象：2年生 138名及び保護者

講師：NPO法人湘南DVサポートセンター 瀧田信之

内容：講演会、デートDV防止啓発ハンドブックの配布

3. 蕨市立第二中学校

日時：平成28年2月23日（火）14：30～15：30

会場：第二中学校体育館

対象：3年生 155名

講師：NPO法人湘南DVサポートセンター 瀧田信之

内容：講演会、デートDV防止啓発ハンドブックの配布

内容：蕨市内の公立の全中学校において実施。NPO法人湘南DVサポートセンターの瀧田氏によるデートDVについての講演会を実施。保護者も参加することで、よりDVやデートDVの理解を深めた。

3. 役割分担

(1) 団体：事業の企画

市：講師依頼（市民活動推進室）、各中学校との連絡調整（学校教育課）

4. 事業費と主な支出内容

(1) 事業費：総額 90,000 円（うち蕨市協働事業補助金 90,000 円）

(2) 支出の主な内容：講師謝礼

5. 協働による効果

【蕨市男女平等推進市民会議】

中学校の授業の一環として取り組んでいただけたことが、なによりの協働の効果だと思う。私たちが保護者と一緒の講演会を提案したことにより、普段、家庭での話題になりにくい、とても大切なことである“DV”について親子で話してもらいきっかけになったと思う。

【学校教育課】

生徒は「DV」という言葉は知っていても、「デートDV」についてはまったく知識がない生徒が多かったが、講演を聞いてくわしく知ることができた。友達との接し方など、自分自身を振り返る機会にもなった。生徒とともに、保護者も参加させていただくことができ、よい機会となった。

【市民活動推進室】

「DV」というテーマは、大事なことであるが扱うことが難しい。市内の全公立中学校で実施できたのは、協働提案事業として団体と一緒に取り組めたからだ。

6. その他の成果・感想・今後の課題など

【蕨市男女平等推進市民会議】

校長先生からも「協働の形でできたことはとても良かった」とのコメントをいただき、PTAの方からも「自分たちはこういうことに関して認識不足だった」という感想をいただいた。私立の武南学園や公民館でも実施してほしいと思った。

【学校教育課】

「デートDV」について、講演によって大変理解が深められた。

実施にあたって、学校側との打ち合わせをよりスムーズに行っていくようにしたい。参加者についても、生徒だけでなく、より多くの保護者にも参加いただけるように、呼びかけられるようにしたい。

【市民活動推進室】

中学校・高校での講演会実績の豊富な講師のため、デートDVとはどういうものかについて、知識やお互いを尊重する関係性の大切さを、分かりやすく話してくれた。講演を受けた中学生たちは良くデートDVを理解し、素直に受け止めてくれたことが、生徒たちの感想文から良く分かった。中学校の先生や保護者等の大人たちも、DV、デートDVについて学べたことも大きな成果であった。



聞き入る生徒たち

生徒たちの前で、熱弁

